



## First approach TOHOKU

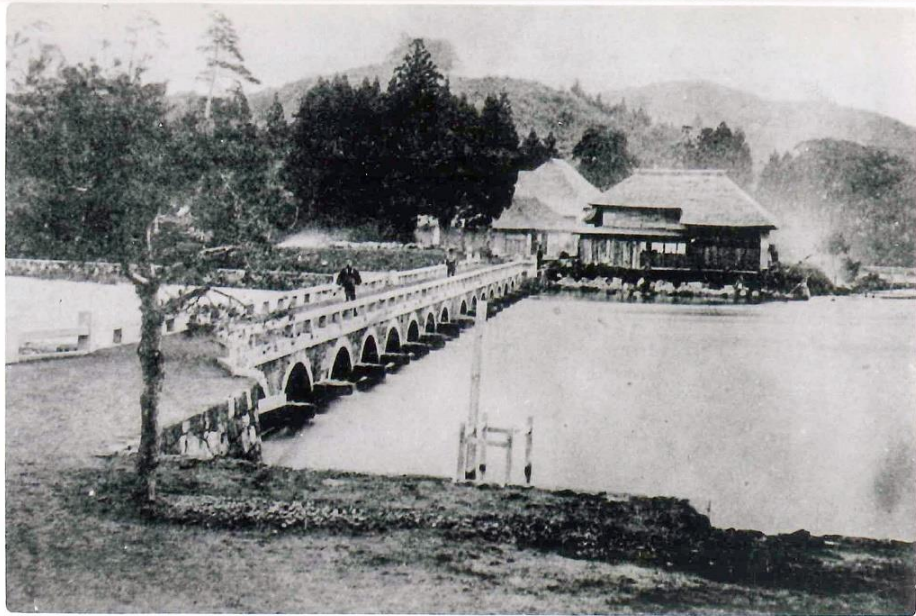
東京から一番近い東北で一番深い体験を

*City of Koriyama, Fukushima Prefecture JAPAN*



- 場所:福島県中央、東北地方で第3位の人口規模
- 空路:大阪伊丹-福島空港 **最短65分**  
札幌新千歳-福島空港 最短75分  
**2024.3~桃園空港-福島空港 定期便運行**
- 新幹線:東京-郡山 **最短76分** 上下線約100本
- 高速道路:東北道・磐越道がクロス
- その他:仙台空港から110分、茨城空港から150分
- 2泊3日の行程がおすすめ！





## “水”による発展 日本遺産「一本の水路」

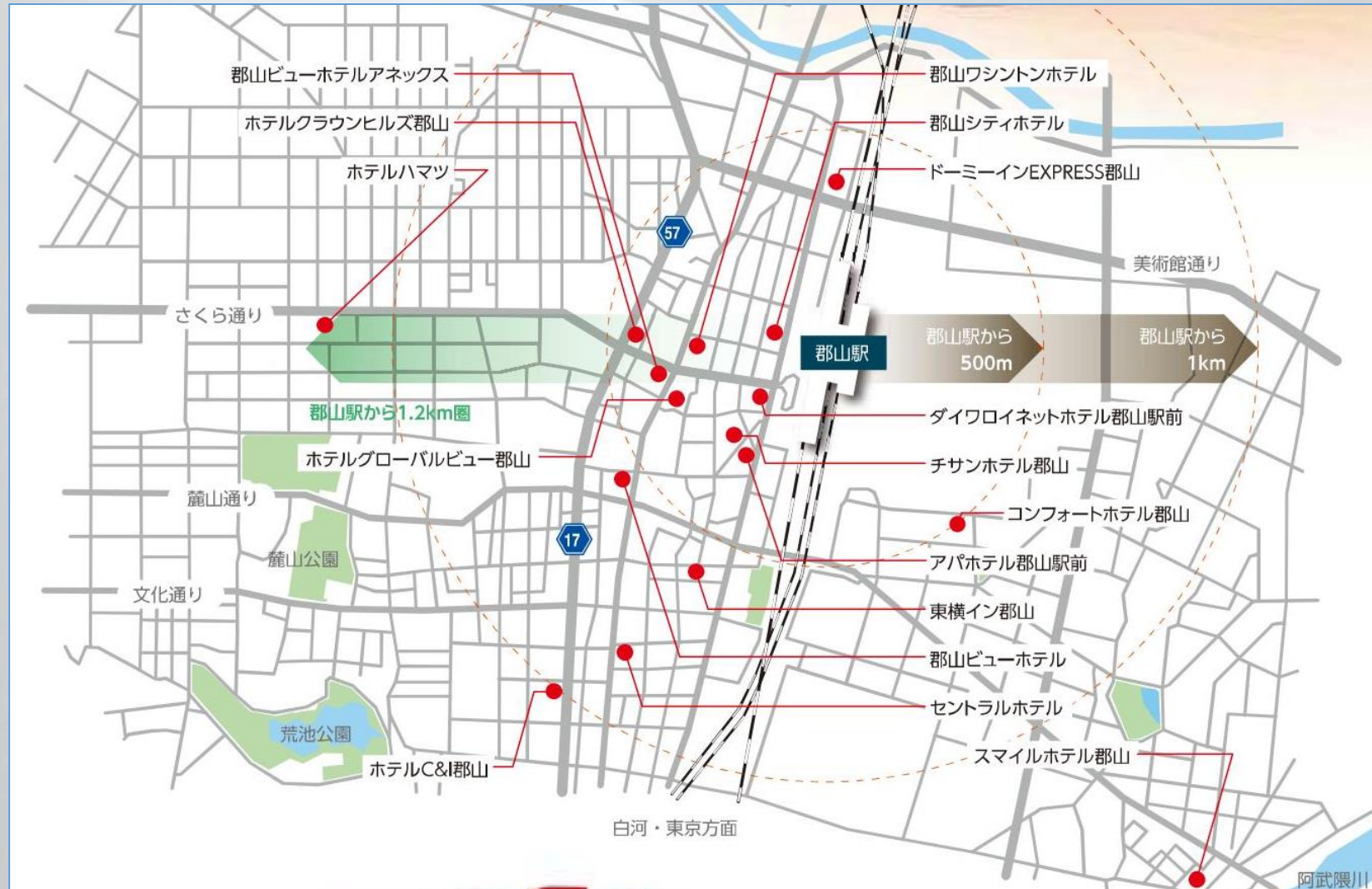
- 猪苗代湖より水を引く「安積開拓・安積疏水開さく事業」により、猪苗代湖の水を治め、米などの食文化・水力電力による新たな産業・交通の要衝となり、郡山市の発展をもたらした
- 枯渴した原野の夢物語であったが、1871年に着手。1878年に明治政府初の国営事業となり、約85万人の労力により、1882年に全長130kmとなる一本の水路が完成
- 2016.4.「日本遺産」に認定



## 商人が集う宿場町

- 郡山駅前は、江戸時代に奥州街道の宿場町として栄えていたため、お土産屋として和菓子屋が多い
- 日本三大饅頭「薄皮饅頭」の『柏屋』をはじめ、駅前には10か所以上の和菓子屋が存在
- お土産として購入するほか、宿場町を想像して、和菓子の食べ歩きもおススメ

市内宿泊施設：約2,000ルーム・8,000名収容可能



## 磐梯熱海温泉

- 郡山駅－磐梯熱海駅  
磐越西線で4駅・約**17**分
- 不治の病を治した『菘姫伝説』が残る、開湯800年の「美肌」を作る名湯
- 19宿・約**590**部屋・約**2,400**名  
収容可能
- 奥羽山脈と五百川に挟まれた溪  
谷に佇む温泉地
- 2つの源泉を持ち、足湯・共同浴  
場・宿泊施設の“いで湯の里”





## 米文化・発酵文化

- 安積開拓により、米どころとして発展。ブランド米の『あさか舞』を使用した『海苔のりべん』は、2018年にJR東日本駅弁ランキング1位を獲得(郡山駅で販売中)
- 発酵文化も根付いており、日本酒・ウイスキー・ワインをはじめ、味噌・甘酒の製造工場もある
- 味噌づくりワークショップやお酒の工場見学などを組み合わせ、『発酵』をテーマにツアー造成可能





## 日本酒(仁井田本家)

- 1711年創業の自給自足を目指す酒蔵『仁井田本家』
- 無農薬・無化学肥料栽培の「自然米」と山からの天然水を使用した純米酒。天然の乳酸菌や酵母菌も利用し、自社林の杉を切り出して制作した木桶で仕込む
- 月1回のイベント「にいだ感謝祭」や酒蔵見学を実施。仁井田本家のお酒を飲むことが、自然を守ることに繋がっている。







## ウイスキー(安積蒸留所)

- 東北最古のウイスキー蒸留所
- 郡山の「風」と「水」で生み出されたウイスキーは、2022年ワールドウイスキーアワードで世界最高賞受賞
- イチローズモルトの生みの親「肥土伊知郎」の原酒を守り、作り方を教わったウイスキー
- 蒸留所見学、ハンドフィルブレンデッド体験、グリストセパレート体験が実施可能



## ワイン(ふくしま逢瀬ワイナリー)

- 市内13の協力農家が生産したぶどうを原料に醸造する「ふくしま逢瀬ワイナリー」
- 近年国内の品評会で数々の賞を受賞し、年々醸造技術を高める
- ワイナリー内の見学可能
- 「はじまりの葡萄プロジェクト」として、葡萄栽培家と「収穫まで」の葡萄栽培の体験を行うことができる



## バーホッピング(ナイトコンテンツ)

- 郡山駅前には30店舗以上のbarが点在。お気に入りのバーを探して複数の店舗を回る「バーホッピング」がおすすめ
- 日中に酒蔵見学や蒸留所見学をするとより一層、おいしく飲める
- ノンアルコールのオーダーもできるので、飲めない方にもおすすめのナイトコンテンツ



## ソウルフード

- 郡山市民の定番おやつ  
“クリームボックス”
- 手のひらサイズのパンにクリームをたっぷり塗った“クリームボックス”は、文化庁「**未来の100年フード部門**」に認定、市内約20店で味を競いあっている
- 県内三大ラーメン“郡山ブラック”
- 漆黒のスープが目を引く醤油ラーメンでまろやかな味わいが特徴。1917年に提供開始。



## 着物で街歩き

- 事前に身長や好きな色を伝えて、手ぶらで着付け体験が可能
- 市内の公園や庭園での撮影、近代建築が多い街中での撮影、神社での撮影など映えスポットが多い
- 着物はホテルでの返却可能

## 数多くの桜スポット

- 市街地にある「開成山公園」には、日本最古の「染井吉野」があり、春は花見客でにぎわう、隣接する開成山大神宮もおすすめ
- 隣町には、三春滝桜、花見時期には多くの観光客が見学。三春滝桜の兄弟たちが郡山市内で咲き誇る
- そのほか郡山市内には、20以上の桜の名所があり、夜はライトアップも行っている



## 夏・秋の景観スポット

- 布引風の高原には、風車が回る約4haの敷地を120万本のヒマワリが埋め尽くす、標高約1,000mの高地にあり、猪苗代湖や磐梯山を遠望できる。入場無料
- 四季の里緑水苑は、約3万坪の池泉式回遊庭園、桜やハナモモに始まり、ツツジ・アヤメ・アジサイ、そして秋の紅葉と季節ごとに彩を変える。入場300円

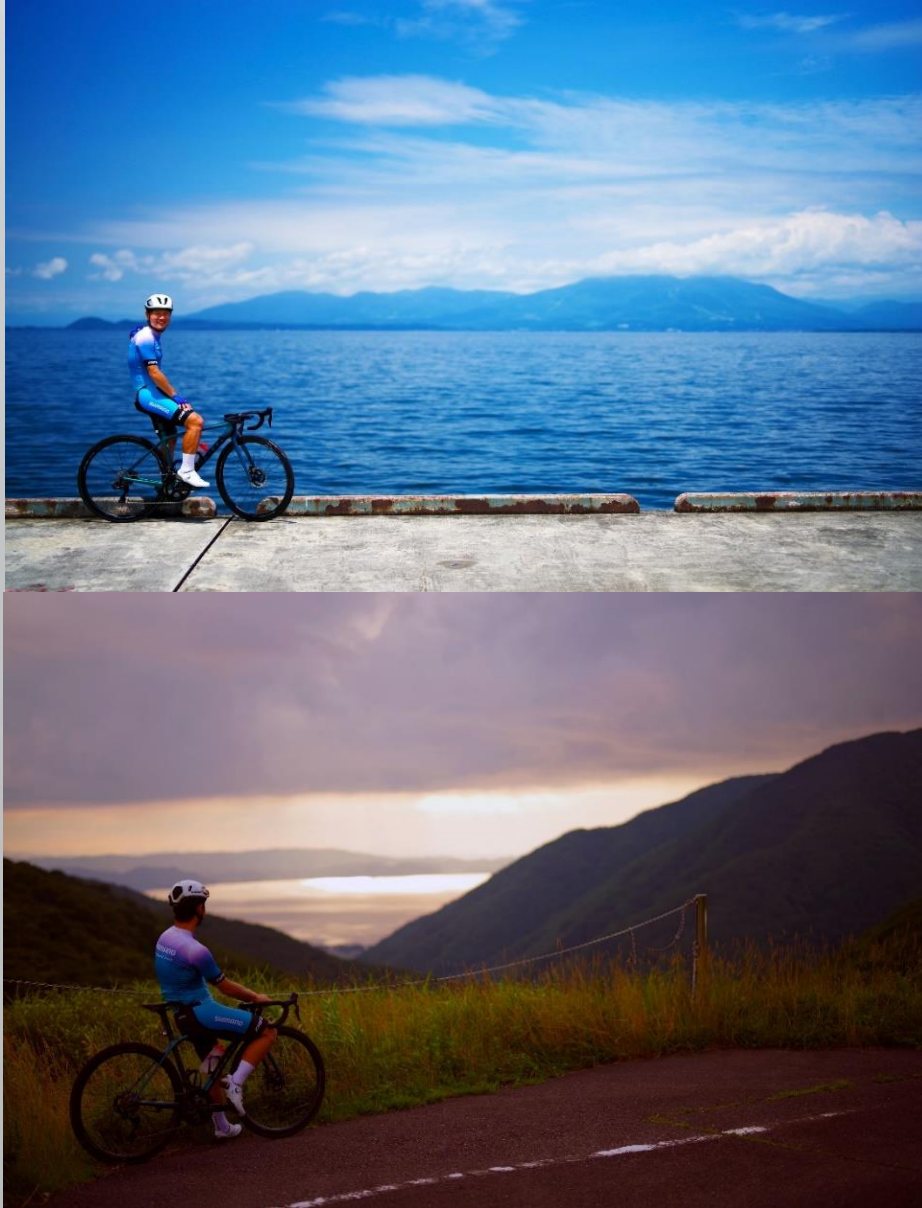


## 冬の景観スポット

- 冬の猪苗代湖は、白鳥の飛来地となっており、たくさんの白鳥を見ることができる
- 磐梯山の雪化粧は圧巻、雪上のファットバイク体験など湖畔でのアクティビティも充実
- 近隣には、スキー場が複数あるため、スノーコンテンツと組み合わせたツアー造成が可能







## サイクリング(猪苗代湖一周)

- 磐梯朝日国立公園である「猪苗代湖」を一周するコース『イナイチ』  
【初級・中級コース】 約58km  
【獲得標高】320m  
【一周所要時間】約3時間30分

コース案内



- 毎年9月末に「CYCLE AID JAPAN」ツール・ド・猪苗代湖が開催される
  - ・100km、85km、50kmの3つのカテゴリ
  - ・8:00スタート16:30ゴールクローズ
  - ・参加費 6,000円(中高生3,000円)
  - ・定員 合計840名  
(100km300名、85km500名、50km40名)
  - ・募集開始 5月中旬

Instagram Youtube



## Nothing-cation

- あえて「何もしない」にスポットを充てた猪苗代湖での静の体験
- 猪苗代湖でのテントサウナ、カヤック、たき火、チェアリングなどやりたいときに選択できるアクティビティを用意
- テント泊も可能ですが、近隣には「磐梯熱海温泉」もあるので、デイツアーとしても活用可能



## 猪苗代湖アクティビティ

- 【サンセットヨガ】猪苗代湖に日が沈むところを見ながらの浜辺ヨガ体験
- Roots猪苗代で実施している浜での手ぶらBBQ体験、福島牛と地元野菜を堪能できる
- Roots猪苗代ではグランピングやバレルサウナもできるので、一日中猪苗代湖を堪能できる



## 開成山大神宮



- 安積開拓の入植者の心の拠り所として、1876年に建設
- 伊勢神宮の御分霊をいただいた日本で唯一の存在
- 「東北のお伊勢さん」と親しまれており、桜のスポットである開成山公園に隣接するため、花見時期には、約3万人の花見客でにぎわう
- フォトスポットとしての利用  
正式参拝や巫女舞などの文化財コンテンツも充実

## 高柴デコ屋敷



- 300年続く「張子の里」土人形を作るための土が不向きであったことから、木型に和紙を張って制作する張子文化が根付く
- 心をからっぽにして制作に向き合うため、張子のお面をつけた『ひょっとこ踊り』文化もある
- 職人の技を見学やガイドツアー・各種体験も実施可能
- 郡山駅から車で20分



## 畳文化の体験・カフェタイム

- 手縫いの畳床を作る職人や畳を使ったワークショップなどの新しい取組で文化を継承
- Tatami village  
福島空港から車で15分  
簡単なワークショップとカフェ体験
- 畳を感じてゆったりとした時間  
ショッピングも楽しめます！

## 手仕事旅こおりやま

- こおりやまの土での陶芸体験
- その他、ガラスづくり・お酒づくり、お餅づくり等を組み合わせ、『手仕事』をテーマにツアー造成可能



## 神社・祭事

- 鳥居が約100基ある高屋敷稻荷神社をはじめ、数多くの神社が存在し、フォトスポットとして活用可能
- 8月には、街や人々の発展を願い、駅前で踊る『うねめ祭り』
- 9月には、五穀豊穡を感謝する神事である『安積国造神社秋季例大祭』で、1765年から続く神輿渡御が行われる。神輿の担ぎ手として、参加可能





## WELCOME TO FUKUSHIMA

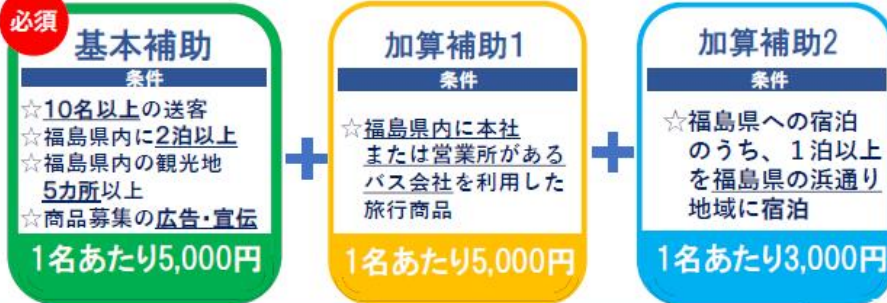
令和5年度 福島インバウンド誘客促進推進事業



海外から 福島県を訪れる旅行商品の造成で

### 最大13,000円補助/人

旅行対象期間：2023年4月1日～2024年2月29日帰着分まで



例	条件	補助額	最大補助額/ツアー
例1	10名以上の送客、商品募集の広告・宣伝を前提として… 福島県内2泊 福島県内観光地5カ所	基本補助	1名あたり5,000円 最大500,000円/ツアー
例2	福島県内2泊 福島県内観光地5カ所 福島県内のバス会社利用	基本補助 + 加算補助1	1名あたり10,000円 最大1,000,000円/ツアー
例3	福島県内2泊 福島県内観光地5カ所 浜通り宿泊	基本補助 + 加算補助2	1名あたり8,000円 最大800,000円/ツアー
例4	福島県内2泊 福島県内観光地5カ所 福島県内のバス会社利用 浜通り宿泊	基本補助 + 加算補助1 + 加算補助2	1名あたり13,000円 最大1,300,000円/ツアー

Q. 浜通りって、どこ？

A. 浜通りとは、福島県の沿岸部(東側)の地域です。

浜通りの13市町村  
相馬市、南相馬市、いわき市、新地町、浪江町、富岡町、楳葉町、双葉町、大熊町、広野町、飯館村、川内村、葛尾村

\*1ツアー最大100名まで。  
\*1社補助上限額は10,000,000円です。予算がなくなり次第終了となります。  
\*台湾、ベトナム、タイ等の旅行会社による福島空港利用のチャーター便を往復利用する旅行商品は助成対象外。  
\*添乗員やツアーガイド等、旅行催行業務に携わる関係者や、宿泊の料金が掛からない参加者は助成対象外。  
\*参加者は外国人であること。日本で合流、一部の旅程から参加する者は対象外。

## 福島県インバウンド割

- 郡山市への旅行で1名1万円補助 ※各種要件あり

【基本要件】5,000円/1人

- ①10名以上の送客
- ②福島県内に2泊以上
- ③福島県内の観光地5か所以上訪問
- ④商品募集の広告宣伝

【加算補助】5,000円/1人

- ①福島県内のバス会社を利用

- 2024年度も制度継続予定